

施策を構成する事業評価

No.	46	担当課	水道課
-----	----	-----	-----

1. 施策名

基本目標	4	快適な環境で安心して暮らせるまち【防災・環境・社会資本整備】
政策名	6	上水道が安全に安定して供給されるまちづくり
施策名	1	安定した水資源の確保と総合的な水質管理体制の構築を図ります

2. 重点事業

事業名(中分類)	なし		予算事業番号 (予算事業名)									
事業指標	現状値 H27	実績値									目標値 R7	達成 状況(%)
		H29	H30	R元	R2	R3	R4	R5	R6	R7		
事業概要												
取組内容・結果等(D)												
課題・問題点等(C)												
今後の方向性(A)												

3. 基本事業

事業名(中分類)	大井川広域水道企業団事業		予算事業番号 (予算事業名)									
事業概要	大井川広域企業団からの受水											
取組内容・結果等(D)	大井川広域水道より適正に受水を行い、安定した水資源の確保ができた。											
課題・問題点等(C)	水道の大部分を大井川広域水道に頼っていることから、安定した受水を確保するため、大井川広域水道企業団へ働きかける必要がある。											
今後の方向性(A)	配水池の水位を適正に管理し、企業団への受水量の調整を図る。											

事業名(中分類)	自己水源の維持管理事業		予算事業番号 (予算事業名)									
事業概要	上水道施設機械設備等保守点検業務 上水道施設機械設備等更新 上水道施設機械設備等維持管理業務											
取組内容・結果等(D)	上水道施設の機械設備の保守点検や機器の更新等を行い、適正に維持管理を行った。											
課題・問題点等(C)	保守点検結果により、定期的に機器を修繕する必要がある。											
今後の方向性(A)	安心・安全な水を市民に供給するために、保守点検により、設備の老朽化している機器等を発見し、適正に維持管理していく。											

事業管理シート(施策)

基本目標	4	快適な環境で安心して暮らせるまち【防災・環境・社会資本整備】
政策名	6	上水道が安全に安定して供給されるまちづくり
施策名	1	安定した水資源の確保と総合的な水質管理体制の構築を図ります

事業名(中分類)	水質検査計画に基づく水質検査	予算事業番号 (予算事業名)	
事業概要	水質検査業務委託 水質計器保守点検業務委託		
取組内容・結果等(D)	菊川市水質検査計画に基づき、適正に検査を実施した。 水質管理を適正に実施できるように、水質検査計器の保守点検業務を行った。		
課題・問題点等(C)	水質基準の改正がされた場合、対応が必要になる。水質検査を適正に実施するためには、水質検査計器の保守点検業務を行う必要がある。		
今後の方向性(A)	安心・安全な水を市民に供給するために、適正に水質検査及び水質計器の保守点検を実施する。		

施策を構成する事業評価

No.	46	担当課	水道課
-----	----	-----	-----

1. 施策名

基本目標	4	快適な環境で安心して暮らせるまち【防災・環境・社会資本整備】
政策名	6	上水道が安全に安定して供給されるまちづくり
施策名	2	管路の整備及び改良を進めます

2. 重点事業

事業名(中分類)	なし										予算事業番号 (予算事業名)		
事業指標	現状値 H27	実績値										目標値 R7	達成 状況(%)
		H29	H30	R元	R2	R3	R4	R5	R6	R7			
事業概要													
取組内容・結果等(D)													
課題・問題点等(C)													
今後の方向性(A)													

3. 基本事業

事業名(中分類)	配水管整備事業										予算事業番号 (予算事業名)	
事業概要	県道浜岡菊川線配水管拡張工事 HPEφ75他 L=302m											
取組内容・結果等(D)	関係機関と協議し、県道浜岡菊川線配水管拡張工事を実施し、完了した。											
課題・問題点等(C)	特になし											
今後の方向性(A)	安全・安心な水道水を継続的に供給を行っていく。											

事業名(中分類)	老朽管整備事業										予算事業番号 (予算事業名)	
事業概要	中部地区配水管第120号線布設工事 DIPφ300 L=316.8m 市道南10号線配水管改良工事DIPφ200 L=171.1m 中部地区第27号線配水管改良工事 HPEφ150 L=339.6m 市道内田加茂線配水管改良工事 HPEφ150 L=34.6m 主要地方道相良大須賀線配水管布設工事他 漏水調査業務委託											
取組内容・結果等(D)	補助事業を活用し、管路の整備を施工したことにより、耐震化を図った。 漏水多発管路等の管路更新を行ったことにより、有収率の向上を図った。											
課題・問題点等(C)	経年管路を早期に整備し、耐震化率を向上させる必要がある。											
今後の方向性(A)	安全・安心な水道水を継続的に供給を行う。 補助事業等を活用しながら、耐震化計画に基づき、管路の耐震化を進めていく。											

事業管理シート(施策)

基本目標	4	快適な環境で安心して暮らせるまち【防災・環境・社会資本整備】
政策名	6	上水道が安全に安定して供給されるまちづくり
施策名	2	管路の整備及び改良を進めます

事業名(中分類)	水道一般改良事業	予算事業番号 (予算事業名)	
事業概要	県発注工事に伴う水道管移設 市発注工事に伴う水道管移設 給水工事承認申請・審査等		
取組内容・結果等(D)	県・市の発注工事に伴う水道管移設工事を実施し、円滑に工事が進めることができた。		
課題・問題点等(C)	移設工事については、関係機関と移設の時期等の調整が必要である。		
今後の方向性(A)	県・市発注工事が計画通り、進捗ができるように、関係機関と密に協議を行い、移設工事を実施する。 適正に給水工事の承認及び審査を行い、指導していく。		

施策を構成する事業評価

No.	46	担当課	水道課
-----	----	-----	-----

1. 施策名

基本目標	4	快適な環境で安心して暮らせるまち【防災・環境・社会資本整備】
政策名	6	上水道が安全に安定して供給されるまちづくり
施策名	3	水道施設の管理及び整備を進めます

2. 重点事業

事業名(中分類)	なし		予算事業番号 (予算事業名)										
事業指標	現状値 H27	実績値										目標値 R7	達成 状況(%)
		H29	H30	R元	R2	R3	R4	R5	R6	R7			
事業概要													
取組内容・結果等(D)													
課題・問題点等(C)													
今後の方向性(A)													

3. 基本事業

事業名(中分類)	加圧ポンプ場整備事業		予算事業番号 (予算事業名)										
事業概要	加圧ポンプ場用地取得のための分筆登記 2筆分筆												
取組内容・結果等(D)	加圧ポンプ場の適正な管理を行うため、既存市有地を購入するための分筆登記を実施した。												
課題・問題点等(C)	特になし												
今後の方向性(A)	次年度、分筆した用地を取得する。												

施策を構成する事業評価

No.	46	担当課	水道課
-----	----	-----	-----

1. 施策名

基本目標	4	快適な環境で安心して暮らせるまち【防災・環境・社会資本整備】
政策名	6	上水道が安全に安定して供給されるまちづくり
施策名	4	安定財源の確保を図り、健全な事業経営を継続します

2. 重点事業

事業名(中分類)	なし		予算事業番号 (予算事業名)									
事業指標	現状値 H27	実績値									目標値 R7	達成 状況(%)
		H29	H30	R元	R2	R3	R4	R5	R6	R7		
事業概要												
取組内容・結果等(D)												
課題・問題点等(C)												
今後の方向性(A)												

3. 基本事業

事業名(中分類)	水道料金の収納率の向上		予算事業番号 (予算事業名)									
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・月例報告会 委託業者と月1回報告会を開催。水道料金収納・未収金などの状況を把握し、指導・助言を実施している。 ・水道料金未納による給水停止 定期的な給水停止を実施し、水道料金未収金を発生させないようにしている。 ・水道料金納付の利便性の確保 コンビニエンス収納を平成27年度から実施。 											
取組内容・結果等(D)	<ul style="list-style-type: none"> ・月例報告会 委託業者と月1回報告会を開催し、水道料金収納・未収金などの状況を把握し、指導・助言を実施した。 ・水道料金未納による給水停止 定期的な給水停止を実施した。 ・水道料金納付の利便性の確保 コンビニエンス収納を平成27年度から実施している。 											
課題・問題点等(C)	<p>これまで、高い収納率を継続しているが、更なる収納率の向上を図っていくには難しい課題である。 コンビニエンス収納の実施より6年目を迎え、利用者への利便性は大きく向上しているものの口座振替に比べ費用がかさむため、口座振替の促進への対応も必要。</p>											
今後の方向性(A)	引き続き、月例報告会、未納者への給水停止、利用者への利便性を確保していく。											